

社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成22年7月1日

計画の名称	1 明石市における安心・安全で防災性の高い「緑豊かなまちづくり」		
計画の期間	平成22年度～平成25年度（4年間）	交付対象	明石市
計画の目標			

防災機能を持たせた都市公園の整備と老朽化した既存公園施設の改築、公園施設のバリアフリー化を行うことにより、安全・安心で防災性の高い「緑豊かなまちづくり」を目指す。

計画の成果目標（定量的指標）

- 1) 災害時の一時避難地となる都市公園の住民一人あたり面積： 3.90㎡/人→3.93㎡/人
- 2) 老朽化等により改築及び更新の必要な施設のある都市公園の割合： 42%（H21末）→0%（H25末）
- 3) 都市公園移動等円滑化基準に準拠した公園の割合： 94%（H21末）→96%（H25末）

定量的指標の定義及び算定式

- 1) 災害時の一時避難地となる都市公園の住民一人あたり面積： 3.90㎡/人→3.93㎡/人
- 2) 老朽化等により改築及び更新の必要な施設のある都市公園の割合： 42%（H21末）→0%（H25末）
- 3) 都市公園移動等円滑化基準に準拠した公園の割合： 94%（H21末）→96%（H25末）

算定式： 1) 災害時の一時避難地となる都市公園の住民一人あたり面積 整備公園面積/人口 292,000人
 2) 処分制限期間を越えた施設及び長寿命化計画策定により危険と判断された施設のある都市公園の割合
 3) 都市公園移動等円滑化基準に準拠した都市公園数/都市公園移動等円滑化基準に準拠させる必要のある都市公園数

アウトカム指標の現況値及び目標値

当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H25末)
3.90 (㎡/人)	3.93 (㎡/人)	3.93 (㎡/人)
42 (%)	16 (%)	0 (%)
94 (%)	96 (%)	96 (%)

備考

全体事業費	合計 (A+B+C)	763 百万円	A	763 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%
-------	---------------	---------	---	---------	---	-------	---	-------	---------------------------	------

交付対象事業

A 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-A-1	公園	一般	明石市	直接	明石市	都市公園事業（松江公園）	園路、広場、休憩所等 1.1ha	明石市						80	
1-A-2	公園	一般	明石市	直接	明石市	明石市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	施設更新・バリアフリー化等168箇所	明石市						683	
合計													763		

B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H21	H22	H23	H24	H25		
合計													0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
合計													0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

(参考図面) 市街地整備

計画の名称	1 明石市における安心・安全で防災性の高い「緑豊かなまちづくり」	交付対象	明石市
計画の期間	平成22年度 ~ 平成25年度 (4年間)		



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:明石市における安心・安全で防災性の高い「緑豊かなまちづくり」

事業主体名:明石市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①関係法令等との適合等	
1)まちづくりの目標が関係法令等の目的と適合している。	○
2)上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2)まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1)まちづくりに向けた機運がある。	○
2)住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
3)継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2)計画について住民等との間で合意が形成されている。	○